

令和2年度 第3回日進市学区検討部会（西小学校区関係） 会議録

日 時 令和3年2月18日（木） 午前9時から午前10時まで

場 所 日進市役所4階 第1会議室

委員出席者 松原健（西小学校長）、志賀直仁（香久山小学校教頭）、野村順子（西小学校PTA）、寺田康一（香久山小学校PTA）、松本初義（梅森区長）、横井裕子（香久山区長）、堀部一成（元相野山小学校長）

委員欠席者 無

事務局 市川秋広（学習教育部長）、加藤慎司（学習教育部次長兼教育総務課長）、後藤幸宏（学校教育課長）、岡田優子（学校教育課長補佐）、久野純子（学校教育課係長）、坂井将哉（学校教育課主事）

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有（2名）

議 題 1 西小学校区に係る調査報告書（案）について
2 その他

発 言 者	発 言 内 容
事務局	第3回日進市学区検討部会（西小学校区関係）を開催します。 部会長により議事進行をお願いします。
部会長	議事に先立ちまして、傍聴の方はおみえですか。
事務局	2名いらっしゃいます。
部会長	傍聴の方がおみえですので、傍聴を許可したいと考えておりますが、いかがでしょうか。 （同意を確認） それでは、傍聴を許可いたします。 （傍聴人入室） 傍聴の方をお願いします。傍聴に当たっては、議事進行を妨げないようをお願いします。
部会長	次第に従いまして議事に入ります。 議題1 「西小学校区に係る調査報告書（案）について」事務局から説明をお願いします。
事務局	始めに、日進市立小中学校適正規模等検討委員会と日進市学区検討部会の関係について、改めて確認させていただきます。 日進市学区検討部会は、日進市教育委員会の諮問機関である、日進市立小中学校適正規模等検討委員会の依頼を受けて、西小学校の学区に係

	る調査検討を進めてまいりました。検討委員会の役割は、適正規模及び適正配置に関する基本方針の作成及び日進市の人口推計を基に適正化の対象となる学校があるかどうかの判定や適正化の手法等について調査審議することです。 これにより、西小学校において将来的な教室数の不足が見込まれたため、西小学校に係る学区検討部会を設置し検討することとなりました。 これまでに、本日を含め3回の会議の場でご検討いただき、頂戴した意見や事務局で行った調査等に基づき、調査結果報告書の案をお示ししております。 〔調査結果報告書（案）について説明〕 国や県の35人学級の施策を受けて、西小学校の教室数の過不足がどのように変化するかを確認するため、住民基本台帳上の各学年の児童生徒数に私立小中学校への通学率及び学区ごとの入学時の人口増加率を加味して児童生徒数を算出し、それに基づき教室数のシミュレーションを行いました。 その結果、学区の変更を行わなければ令和5年度から令和7年度に1教室不足する見込みとなります。しかし、35人学級への対応として梅森町新田のうち日生梅森園自治会に含まれる地区を香久山小学校区に変更すれば、2教室の余裕が生じる見込みとなりました。そのため、35人学級の施策により、日生梅森園自治会の学区を変更する必要性があるものと考えております。 以上のことを踏まえ、前回までの案に日生梅森園自治会を含めた地域について学区変更の必要性があるものと考え、最終案としてご提案しております。ただし、当該地区の保護者や地域コミュニティへの周知がまだ行われていないことから、学区変更に当たっては、今後、周知期間を設けて丁寧に説明していく必要があると考えております。最終的な結論を出す時期としては、関係する方への周知期間及び学区変更に必要な手続を行う期間を考慮すると、令和3年9月頃までと考えております。
部会長	ただいまの説明に関して、ご質問等はございませんか。
委 員	西小学校について、3年生まで35人学級となることを受けて、来年度に向けても、今の教室数では足りていませんので、現在、空き教室を一つ教室に改修しているところです。これがもう一歩進んでしまうと特別教室を減らして、普通教室を増やさなくてはなりません。 今後の改修等の検討を行うためにも、事務局が考えている令和3年9

	月までに結論を出す必要があると思います。
部会長	香久山小学校ではいかがでしょうか。
委 員	香久山小学校については、年々児童数が減っていく状態で、教室も自由に使える教室が増えています。過去には児童数が1,000人規模で運営していた学校ですので、教室もしっかり確保できています。 令和4年度、5年度の児童数の推移によると学区変更を行ったとしても、教室数をはじめ、施設としては問題ありません。本校としては、変更により学級数も増えて、学校運営上の観点からもよいのではないかと考えています。
部会長	P T Aの関係でのご意見をいただければと思いますがいかがでしょうか。
委 員	子どもの心境を考えると日生梅森園については、早めに決めて準備を整えていただければと思います。
部会長	香久山小学校に通う場合、日生梅森園の地域としては、通学に関しての不安などはどうでしょうか。
委 員	通学の面で言えば、香久山小学校の方が近くなります。低学年の保護者にとっては安心材料の一つになると思います。
部会長	地域への説明をしっかり行った上で進めていけばいいのではないかとということになりますか。
委 員	そう思います。
部会長	香久山小学校のP T Aとしてはいかがでしょうか。
委 員	例年、小学校の子どもたちが減っていますので、人数が増えるのは賛成です。先ほど、お話しがあったように、日生梅森園からだ和西小学校は距離があると思いますので、香久山小学校に通った方が、子どもたちの通学路や安全面を考えてもよいのではないかと思います。
部会長	地域の意見もいただきたいと思いますがいかがでしょうか。
委 員	今日の説明資料には、市の方針しかなく、実際の保護者の意見がないのですが、そういったものが記載されていれば、もっと検討できるのではないかと思います。
事務局	現時点では、区長や自治会長などの限られた方にしかご説明しておりませんので、今後、地域の方にもご説明をしていきたいと考えております。
委 員	香久山小学校は、人数も減っているとのことで、よいことだと思いますが、通学路の安全性と移ってきた子どもたちが香久山小学校になじめ

	るように、学校でも考えてもらえればと思います。
部会長	通学路についての意見もありましたが事務局としてはいかがですか。
事務局	今回、日生梅森園を案に加え、現在、西小学校に通学している児童ですが、梅森上松の交差点を横断して西小学校に向かっています。 区画整理事業が進めば、新たな道路が通学路になっていくと想定しますが、それまでは、梅森上松の交差点を横断せずに、香久山小学校方面に進むことを想定しています。 ただし、実際に通学路を設定する際は、地域や保護者の方と学校で相談して決めていただくことになります。
部会長	委員の皆様のご意見を伺ったところでは、基本的に今回の事務局から提示された最終案で良いのではないかと。ただし、日生梅森園については丁寧に地域に説明をして、その上で進めていく必要がある。ということでしょうか。
委 員	それでよいと思います。
部会長	ありがとうございます。それでは、議題2 「その他」について事務局から何かありますか。
事務局	特にございません。
部会長	ありがとうございました。 それではこれで本日の議題がすべて終了いたしましたので、事務局に進行をお返しします。
事務局	事務局からの連絡事項をお伝えさせていただきます。本部会で提示した調査結果報告書（案）については、皆様のご意見を基に最終的な報告書をまとめさせていただき、委員の皆様にお送りさせていただきますので、ご確認をお願いいたします。 ご確認いただきました報告書(案)に対してご意見があればいただき、その意見を踏まえて最終的な報告書を部会長にご確認いただいたうえで、3月上旬を目途に部会長から検討委員会に提出していただく予定です。 その後、3月中に検討委員会での審議を経て、教育委員会に提言され、3月末の臨時教育委員会で報告されます。 委員の皆様には、これまで調査・検討にご協力くださり、誠にありがとうございました。 これをもちまして、第3回学区検討部会（西小学校区関係）を閉会いたします。

